

2022年度 日本工学院専門学校											
建築学科											
卒業制作											
対象	4 年次	開講期	後期	区分	必修	種別	実習	時間数	180	単位	6
担当教員	松村 哲志 他			実務経験	有	職種	建築設計／一級建築士				
担当教員紹介											
アトリエ系設計事務所において商業建築、住宅などの設計・監理の業務経験を持つ。また独立後は建築設計事務所を主宰している。設計、まちづくりの分野を専門とする。											
授業概要											
この授業では、各自が自主的に課題を考えスケジュールを管理していく。自らが設定した課題設定に対して、各自調査・分析・考察を進め、担当教員とディスカッションを繰り返すことにより、問題・分析・解決方法の密度を高めていく。グループディスカッションや講評会を随時行い、相手に「伝える」能力を身に付けていく。											
到達目標											
この授業では、学生自らが社会に対する問題設定を行うことで問題発見能力を身に着ける。それらを調査・分析し、建築(または都市計画等)として解決することで、問題解決能力を身に着けることを目標とする。問題設定を行うためには、建築に関わる様々なこと(社会や環境、芸術や哲学等)を考察し、調査・分析する必要がある。それらを学ぶことで、建築としての知識のみならず、社会人として必要な様々な知識(教養)を身に着けることを目標とする。											
授業方法											
目標達成のため下記授業内容詳細により授業を展開する。											
成績評価方法											
課題	70%	設計課題を総合的に評価する									
出席状況	20%	時間を守り授業の取り組み度合いを評価する									
平常点	10%	積極的な授業参加度、授業態度によって評価する									
履修上の注意											
この授業では、プロセスを段階に進めていくことを第一としている。各段階において、学生は講師とコミュニケーションを多くとり、進捗状況および理解度、問題点を共有すること。そのためにも、エスキスやスタディ・調査・分析などは授業前にきちんと取り組み、授業内でのエスキスチェックや教員とのコミュニケーションを有効に活用すること。また、実際の仕事においては期日を守ることが最優先されるため、提出物は期日内にきちんと提出すること。遅刻・欠席することなく履修すること。											
教科書教材											
建築設計資料集成、参考文献等											
回数	授業計画										
第1回	ガイダンス ガイダンス・課題設定検討・ディスカッション等										
第2回	ガイダンス ガイダンス・課題設定検討・ディスカッション等										
第3回	問題発見・課題設定	問題発見を行い、課題設定(敷地選定・概要等)を行う									
第4回	問題発見・課題設定	問題発見を行い、課題設定(敷地選定・概要等)を行う									
第5回	調査・分析	課題設定に対して、必要な情報を収集する				調査を行い、分析する					

2022年度 日本工学院専門学校	
建築学科	
卒業制作	
第6回	調査・分析 課題設定に対して、必要な情報を収集する 調査を行い、分析する
第7回	問題解決方法検討 調査・分析をもとに、問題解決方法を考察する
第8回	問題解決方法検討 調査・分析をもとに、問題解決方法を考察する
第9回	問題解決方法検討 調査・分析をもとに、問題解決方法を考察する 必要に応じて再調査・再分析を行う
第10回	問題解決方法検討 調査・分析をもとに、問題解決方法を考察する 必要に応じて再調査・再分析を行う
第11回	図面作成・スタディ模型作成 図面作成・スケッチ・スタディ模型製作を行い、中間報告会の準備をする
第12回	図面作成・スタディ模型作成 図面作成・スケッチ・スタディ模型製作を行い、中間報告会の準備をする
第13回	図面作成・スタディ模型作成 図面作成・スケッチ・スタディ模型製作を行い、中間報告会の準備をする
第14回	図面作成・スタディ模型作成 図面作成・スケッチ・スタディ模型製作を行い、中間報告会の準備をする
第15回	中間報告会 中間報告会(プラン・断面図・パース・スケッチ・スタディ模型等)を行い、進捗状況を確認する
第16回	中間報告会 中間報告会(プラン・断面図・パース・スケッチ・スタディ模型等)を行い、進捗状況を確認する
第17回	再検討・ブラッシュアップ 中間報告会の講評をもとに、再検討・ブラッシュアップを行う
第18回	再検討・ブラッシュアップ 中間報告会の講評をもとに、再検討・ブラッシュアップを行う
第19回	図面作成・模型作成 図面製作・模型作成・パース・スケッチ等を行う
第20回	図面作成・模型作成 図面製作・模型作成・パース・スケッチ等を行う
第21回	図面作成・模型作成 図面製作・模型作成・パース・スケッチ等を行う
第22回	図面作成・模型作成 図面製作・模型作成・パース・スケッチ等を行う
第23回	パネル作成 図面製作・模型作成(写真撮影)を行う パネルを作成し、最終報告会の準備をする
第24回	パネル作成 図面製作・模型作成(写真撮影)を行う パネルを作成し、最終報告会の準備をする
第25回	パネル作成 図面製作・模型作成(写真撮影)を行う パネルを作成し、最終報告会の準備をする

2022年度 日本工学院専門学校	
建築学科	
卒業制作	
第26回	パネル作成 図面製作・模型作成(写真撮影)を行う パネルを作成し、最終報告会の準備をする
第27回	最終報告会（全体） 各自の取り組み成果について発表(全体)を行い、達成度を確認する 適宜ブラッシュアップを行う
第28回	最終報告会（全体） 各自の取り組み成果について発表(全体)を行い、達成度を確認する 適宜ブラッシュアップを行う
第29回	最終報告会（選抜） 各自の取り組み成果について発表(選抜)を行い、達成度を確認する
第30回	最終報告会（選抜） 各自の取り組み成果について発表(選抜)を行い、達成度を確認する